



サルビア

令和3年10月21日 第68号

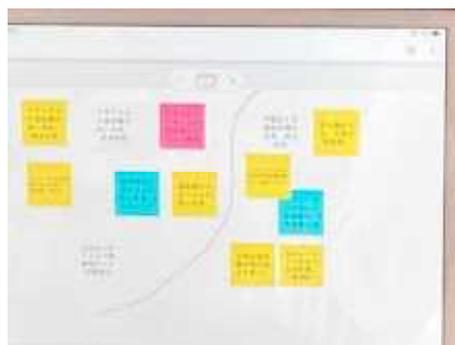
教員も学びの秋です。(伊勢崎市共通授業研究会)

伊勢崎市では毎年この時期に各教科の研究授業が行われています。今年は10月15日(金)に実施されました。本校ではサルビア2組(水野教諭)で算数、5年1組(篠崎教諭)で国語の授業を行いました。本来でしたら、市内小学校の多くの教員が来校し、共に学ぶ機会とするところですが、今年度はコロナ対策ということもあり、外部からは指導主事のみを招いてご指導いただきました。



サルビア2

学年の異なる児童が学習しています。場の作り方や、課題の与え方を工夫し、一人ひとりの学びが途切れることがありません。



5年1組

タブレットを活用して、お互いの要約文を読み合っています。各自が要約文をどんどん入力し、比較しています。

2名の教員が夏から構想を練っていた授業です。「市内の多くの先生方にも見て欲しい授業でしたね。」「子どもたちの学びに向かう姿勢が素晴らしいですね。」と指導主事の先生からたくさんほめていただきました。よりよい授業とするために、ご指導いただいたことを今後に生かして参ります。

教育実習生の授業です。

10月20日

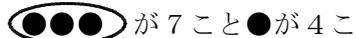
教育実習生も授業を行いました。何度も指導案を直し、この日を迎えました。偶然にも？教科は全員算数です。



4年2組 筑井実習生「計算のやくそくを調べよう」

電子黒板に映し出されているドットの数を計算で求めます。一つの式で表すのがポイントです。

(例) $3 \times 7 + 1 \times 4 = 21 + 4 = 25$ 答え 25こ

 が7こと●が4こ

$3 \times 3 + 4 \times 4 = 9 + 16 = 25$ 答え 25こ

 が3こと●が4こ

子どもたちからは、たくさんの考えが出ました。自分の考えと友達のを比べることは大切ですね。

2年1組 井田実習生 「かけ算」

「ひとつ分の数×いくつ分」で学んできたかけ算の学習。今日はいよいよ「ばい」という語を学びます。

「3cmの**2つ分**」は「3cmの**2ばい**」と言いますね。大切な算数の用語です。

テープ図を使って、2倍、3倍、4倍・・・をおさえます。そして「一つ分は1倍」と表すことも確認しました。教科書の練習問題の他に、スキルの問題も使って学習内容の定着を図りました。



3年1組 寺内実習生 「重さをはかって表そう」

身のまわりの物の重さを「1円玉何個分か」で数値化する授業です。

グループに分かれて自作の天秤で重さをはかります。決められた時間内に記録をとろうと子どもたちもがんばりました。「**1円玉一つ分は1g(グラム)**」重さの単位を学び、はかった物をg(グラム)という単位で表すこともできました。g(グラム)の書き方もしっかり練習しました。

実習期間は間もなく終了です。実習生の皆さんには教員という職業はどのようにうつつたでしょうか？ ひょっとすると、数年後同僚として同じ職場で働くこともあるかもしれませんね。コロナ禍での大学生活はたいへんと聞きますが、元気にがんばって欲しいと思います。

